

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

パーパス

Pioneering solutions together for a healthy planet.

事業利益
350億円

ROE
3%

税後事業利益ROIC
3%

ROE
10%以上

2 中長期の経営戦略

1. 収益性改善の完遂

複合成形材料の北米事業での労働生産性改善、アラミド事業の安定供給体制確立、ヘルスケア事業の固定費削減（2025年度50億円目標）…

3. 成長戦略の具現化

モビリティ、インフラ&インダストリアル、ヘルスケア領域での成長推進。線細素材から顧客に寄り添った提供価値主体の事業へ変革。他社との提携や業界再編を含む選択肢検討。

2. 事業ポートフォリオ変革

不採算事業・非注力事業の戦略的オプション実行。2024年10月インフォコム株式会社売却、複合成形材料北米事業の2025年3月譲渡…

4. グローバル経営基盤強化

監査等委員会設置会社への移行、技術戦略管掌・デジタル・情報システム管掌新設、「グローバルジョブポストイング制度」導入、経営管理職へのジョブ型制度導入。

3 対処すべき課題

① 基礎収益力の回復

- ・アラミド事業の欧州・中国景気低迷による低迷からの回復と最適生産体制への移行
- ・炭素繊維事業の航空機用途以外での競争環境対応と最適生産体制への移行
- ・ヘルスケア事業のKPI徹底による主要4製品の収益極大化と更なる固定費削減

② 事業ポートフォリオの最適化

- ・既存事業における業界再編や川中・川下領域展開への他社提携模索
- ・マテリアル事業と繊維・製品事業の事業間シナジー追求
- ・重要産業セクターにおけるM&Aの具体化検討

③ グローバル経営体制の最適化

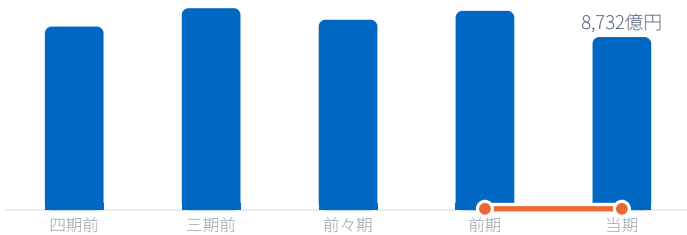
- ・次期中期経営計画を踏まえた最適な組織体制の検討
- ・グループ横断的な横串機能の最適化

面接で使えるポイント

- ・2024年4月に策定したパーパス『Pioneering solutions together for a healthy…』
- ・2025年度ROE3%を経ており2026年度からの成長を目指す中期計画において…
- ・グローバルジョブポストイング制度やジョブ型制度導入により、海外拠点も含めた『適所適材』の実現と…

証券コード 3401

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
8,732億円

営業利益率
▲8.1%

財務健康度
24点／100点

将来性 曇り／就活偏差値 61.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
890万円

繊維製品内 2位/49社

平均年齢
46.8歳

繊維製品内 10位/49社

平均勤続
22.5年

繊維製品内 5位/49社

女性管理職
8.9%

繊維製品内 19位/37社

男性育休
86.2%

繊維製品内 16位/29社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 帝人と共同でプラスチックの水平クローズドリサイクルを実現

